

事件番号 平成27年(家)第0000号

申述人 鈴木 太郎 様

照 会 書

平成 年 月 日

〒343-0000

埼玉県〇〇市〇〇1丁目1番地1

さいたま家庭裁判所越谷支部

裁判所書記官 ○ ○ ○ ○

電話 048-000-0000

このたび、当裁判所にあなたから亡〇〇〇〇さん（質問書では「被相続人」と記載します。）について、相続放棄申述書が提出され、受け付けました。

つきましては、この審判事件を審理するため、あなたのご意向を伺いたいので、別紙回答書の質問事項にご回答の上、署名捺印して、平成27年 月 日までにご返答ください。

なお、ご不明な点がありましたら、上記担当書記官までお問い合わせください。

【注意】

- 1 あなた自身が回答を記入し、署名押印してください。
- 2 各欄の余白が不足するときは、適当な用紙(A4サイズ)で補充してください。
- 3 お問い合わせのときは、事件番号及びお名前をお伝えください。

事件番号 平成27年(家)第 _____ 号

回 答 書

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

〒 _____

住所 _____

連絡先(携帯電話可) (_____) _____

氏名 _____ (印)

- 1 あなたの名義で相続放棄の申述書が提出されましたが、知っていますか。
 知っています。 知りません。
- 2 相続放棄の申述が受理されると、消極財産(マイナスの財産=借金・ローン等)だけでなく、積極財産(プラスの財産=不動産・預貯金・株式等)も引き継げなくなります。あなたはこのことを理解していますか。
 理解しています。 知らなかったので、手続きを止めたい。
- 3 あなたは、相続放棄をすることについて、誰かに強要(強迫)されているようなことはありませんか。
 ありません。 強要(強迫)されています。
- 4 あなたは、なぜ相続放棄をするのですか。(複数回答可)
 消極財産の方が多いため。 (_____)に遺産を継がせたい。
 自分の生活が安定している。 被相続人に既に財産をもらっている。
 遺産が少ない。 生前に面識がなかったため。
 その他(具体的に記入してください)
- 5 あなたは、被相続人の死亡をいつ、どのように知りましたか。書面により知った場合は、そのコピーも添付してください。
(1) いつ 被相続人死亡の当日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
(2) 誰から(死亡に立ち会った場合は記載不要です。)
(3) どのように 死亡に立ち会った。 死亡の連絡で知った。

